

ワークショップ結果 荒木

地域の問題点(日常生活で困っていること等)は？

交通・移動

- ・バスの本数が少なく、車がないと不便である
- ・下荒木に病院があるが、自動車でしか通院できない
- ・バス停の位置がわかりづらい
- ・荒木駅はバリアフリー対策が必要で、エレベーターがない
- ・駅から駐輪場が遠い

生活便利・買い物

- ・Aコープ閉店などでスーパーがなく、買い物が不便である
- ・食堂が少ない
- ・駅前の飲食店が少なく、さびしく活気が乏しい
- ・荒木駅西側は、新たな住宅が建っているが、東側は少ない

道路・交通安全

- ・駅周辺や踏切など、道が狭い場所がある
- ・抜け道を通る車が多く、危険性を感じる
- ・細い道や見通しが悪い道路で事故が多い
- ・脇道が多く、信号が少ない
- ・JR荒木駅を挟んだ東西の移動が不便であり、渋滞が発生する
- ・歩道が狭い・ない場所や白線が消えかかった場所があり、危険である
- ・夜道が暗く、ウォーキングしにくい

水辺・公園・子育て

- ・池が汚い
- ・公園は多いが遊具が古い、遊具がない
- ・子どもの遊び場が少ない

地域の魅力(地域資源や自慢等)は？

子育て・暮らし

- ・子どもが多く、活気がある
- ・子育て支援センターがあり、子育てが安心である
- ・保育園、小中学校、子ども支援センター、コミュニティセンターがまとまっている
- ・子ども110番の家が多く、見守りや子育て支援があり、あたたかい
- ・荒木小から荒木中への進学が多く、子ども・保護者の絆が強い

産業・地域資源

- ・企業が立地しており、働く場所がある
- ・レトロな車屋など地域資源がある
- ・焼鳥や野菜・果物おいしい
- ・松田聖子ゆかりの地として知られる

交通・アクセス

- ・JR荒木駅があり、快速電車を利用できるので通勤通学しやすい
- ・久留米駅までも1駅で立地がよい
- ・上津バイパスも近い
- ・大通りは道がきれい

人のつながり・交流

- ・子ども食堂、荒木町まつり、運動会、球技大会など交流機会がある
- ・あいさつや談笑があり、住民同士のつながりを感じる
- ・おだやかな人が多い

自然・景色・水辺

- ・田んぼが多く、景色がすっきりしている
- ・田園風景や河川、水辺環境があり、自然豊かで空気がきれいである
- ・広川・上津荒木川等の河川にコサギなどの鳥がいる
- ・鷲塚公園の桜や夜の提灯がきれい
- ・冬の荒木駅イルミネーションがきれいである
- ・坂が少なく歩きやすい
- ・10年前と変わらない風景である
- ・道にごみが落ちていない

生活便利

- ・歯医者・内科など病院があり、沿道に店舗が並んでいる
- ・荒木駅西側は、新たな住宅が建っており、活気がある

地域がより良くなるためのアイデア

交通・駅周辺

- ・荒木駅をバリアフリー化し、エレベーター等を整備する
- ・荒木駅の東西に改札口を設け、ロータリーや周辺道路を整備する
- ・子どもが荒木駅東西を安全に移動できる道路・歩道・橋を整備する
- ・荒木駅周辺の駐車場・駐輪場を整備、また通勤通学の負担軽減のため、駅の駐車場無料化
- ・JRを利用しようキャンペーンの実施
- ・駅前を整備して、キッチンカーやフリーマーケットの開催
- ・コミュニティバスの導入・運営やバス増便を進める

交流・居場所

- ・地域イベントや祭りを増やし、多世代が参加できる形にする
- ・多様な人が参加できるスポーツ大会を開催する
- ・まつりの継続と子どもの参加を促す
- ・空き家を活用するなど、日常的に集える交流スペースや公民館をつくる
- ・子ども・子育て世代・高齢者のネットワークとなる場をつくる
- ・子育て支援を行うとともに、子育てしやすい町であることをアピールする

地域づくり

- ・計画を作り、市民に共有する
- ・行政が、住民の声を聞く窓口やSNSを運用する
- ・行政にアンケートや提案書で意見を伝える
- ・住民の声を集め、地域の課題の優先順位を話し合う
- ・荒木版ワークショップの実施
- ・子どもの安全安心を見守る活動を進める
- ・地域住民同士のつながりと支え合いを意識する

公園・観光・情報発信

- ・公園を整備し、遊具や散歩道、憩いの場をつくる
- ・公園・古墳・神社・自然をめぐる観光ルートをつくる
- ・地域の飲食店や散歩コース、公園を載せた地図をつくる
- ・イベント列車を運行する
- ・新幹線が見えるスポット等を活用する
- ・駅前にシンボルの設置
- ・地域の魅力をSNS等で発信する

生活便利・買い物

- ・スーパーや飲食店を増やす
- ・駅周辺に食事ができる場所をつくる
- ・地元のお店を積極的に利用する

環境・安全

- ・駅周辺や公園の清掃ボランティアを行う
- ・池や側溝を清掃し、水害対策にもつなげる
- ・イルミネーション等を地域で協力して継続する

地域の将来像

荒木で暮らして あっ、ラッキー！ -のどかな田舎-	にぎやか	住みやすい	歴史と自然
自分だけでなく 他人も喜んで楽しめる地域 (まち)	安 心	地球規模で考え、 元気な活性した地域になる	思いやり 助け合い
		友人に自慢できる町	将来を担う子供の声を しっかり受け止めた まちづくりを行う

つながり 【キャッチフレーズ】 世代をつなぐ

荒木に住めて、あっラッキー！

にぎわい 活気	住み続けられる 町を目指して	誰もが主役 子供から高齢者、障害のある人もない人も 外国人etc
	帰ってきたいまち 住みたいまち 荒木	にぎわい
安心・安全 助け合い		利便性が良く 誰もが住んでみたいと思う町 (西鉄にもJRにも行ける強みを生かす
	地域のつながり	便 利



重要テーマ

荒木駅周辺の活性化による魅力的なまちづくりと、
高齢者から子どもまで地域のつながり・コミュニティを
活かしたまちづくりを進める。